

広報



PUBLIC
RELATIONS

うんぜん



組織再編 (2~5)

雲仙市誕生記念式典 (6~7)

移動市長室 (8~11)

市からのお知らせ満載

インフォメーション (12~21)

夏だ！プールだ！
(みずほすこやかランドふれあいプール)

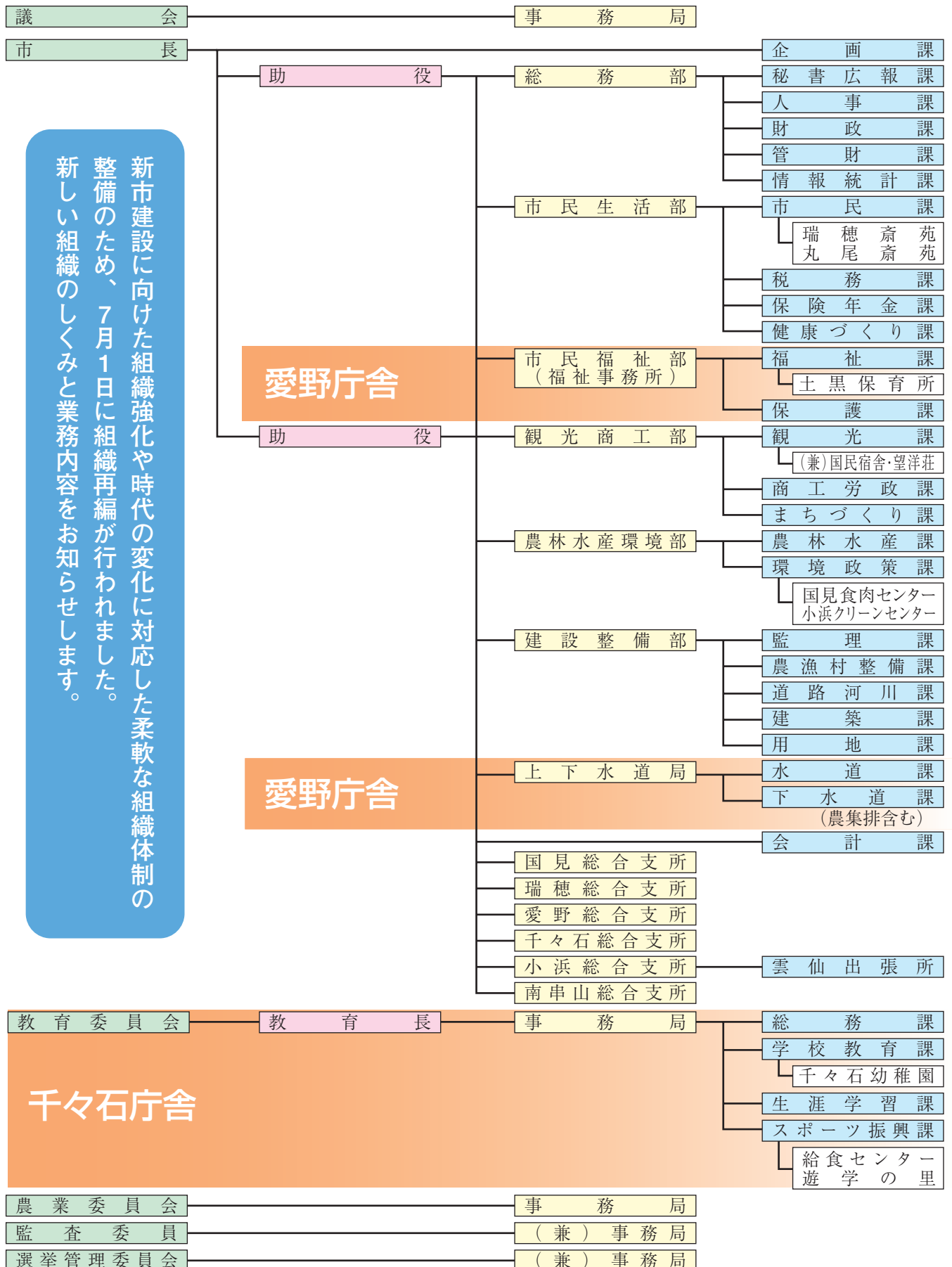
7 月号

No.9

平成18年7月1日発行

7月1日
組織再編

◎雲仙市の組織図



新市建設に向けた組織強化や時代の変化に対応した柔軟な組織体制の整備のため、7月1日に組織再編が行われました。
新しい組織のしくみと業務内容をお知らせします。

◎本庁の業務

部局名	課 名	班 名	主な業務
議 会 事 務 局		総務班	議長会／公文書開示／議員派遣／儀式・交際／行政調査／議員報酬等
		議事調査班	本会議／各委員会／議員協議会・議会運営委員会等／議決結果／会議録の調製／請願・陳情／議員提出案件・意見書等／議会広報
	企 画 課	企画政策班	基本構想・基本計画・振興実施計画等／行政評価／男女共同参画／土地利用計画調整／文化行政／広域行政
		地域振興班	合併後の管理・調整／地域審議会／新市建設計画／国際交流事業／少子化対策／定住促進対策／非営利活動法人／移動市長室
総 務 部	秘 書 広 報 課	秘書班	市長・助役秘書／ほう賞・表彰／名誉市民・功労者／儀式・交際
		広報班	政策広報／広報紙／ホームページ／広聴／情報公開・個人情報保護／市勢資料調査・収集・整備
	人 事 課	人事給与班	職員任免・懲戒等／給与／職員研修／公平委員会
		行政班	行政区域／条例・規則／行財政改革／公告／指定管理者制度
	財 政 課	財政班	予算編成・執行管理／財政白書／各種譲与税等／公共事業施行状況調／地方交付税（需要額）
	管 財 課	契約管財班	市有財産の管理／契約事務の総括／税外収入
		情報電算班	電子計算機処理情報管理／システムの企画・導入・維持／情報通信網の整備・運営／電子情報の保護・管理
市 民 生 活 部	市 民 課	統計班	指定統計調査／統計刊行物の編集・発行／統計資料の調査・収集・整備・供用
		市民生活班	市民相談窓口／行政不服審査・訴訟・和解・調停／人権・平和施策／行政協力員／消費生活相談・啓発・情報提供／瑞穂斎苑・丸尾斎苑／選挙管理委員会
		市民安全班	交通安全対策／防災／防犯・暴迫／自衛官募集
	税 務 課	戸籍班	人口動態調査／戸籍・住民基本台帳・各種証明書／印鑑登録／外国人登録／異動人口調査等各種統計調査／埋火葬及び改葬許可
		管理班	税務行政調整／納税の啓発・宣伝／市税等の徴収・収入整理／市税の口座振替
		市民国保税班	市県民税／軽自動車税／たばこ税／法人市民税／入湯税／鉱産税／国民健康保険税
		固定資産税班	固定資産税／固定資産評価員／土地家屋・償却資産の調査・評価／地籍調査関係
		滞納整理班	市税及び国民健康保険税の滞納処分・公売処分
	保 険 年 金 課	国保年金班	国保事業全般／国保運営協議会／国民年金事業の総括
		老人医療班	老人保健医療事務／老人保健医療費助成事務
市 民 福 祉 部 （福祉事務所） （愛野庁舎）	福 祉 課	健康づくり課	健康づくり事業／食生活改善／精神保健／健康診査／予防接種／原爆被爆者関係／歯科保健／献血／救急医療／老人保健事業
		健康づくり班	福祉事務所／民生児童委員／災害弔慰金・見舞金／社会福祉法人／旧軍人軍属・戦没者／福祉医療
		市民福祉班	身体障害者（児）・知的障害者（児）支援／精神保健福祉／障害者の社会参加推進／身障者手帳交付／障害者関係施設

部局名	課 名	班 名	主な業務
市 民 福 祉 部 (福祉事務所) (愛野庁舎)	福 祉 課	児童家庭班	児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当／学童保育／保育所入退所／保育料／母子・寡婦／母子福祉金／土黒保育所
		高齢者福祉班	老人クラブ／在宅高齢者／高齢者自立支援／敬老祝金／養護老人ホーム入退所／介護保険
	保 護 課	保護班	生活保護事務
観 光 商 工 部	観 光 課	観光企画班	観光事業企画等／観光施設整備／観光姉妹都市／国民宿舎「望洋荘」
		誘客対策班	観光客の誘致／観光の宣伝・紹介／観光イベント／農漁村交流
	商 工 労 政 課	商工振興班	商工振興／大規模小売店舗立地法／中心市街地活性化／商店街等振興対策／中小企業支援
		雇用対策班	地域提案型雇用創造促進／雇用の促進／求人・求職／出稼ぎ対策
		企業誘致班	企業誘致／新産業の創出及び育成／産業立地促進
	まちづくり課	まちづくり班	まちづくりの企画・立案／景観法／沿道修景・街路灯の整備
		都市計画班	都市計画法／土地区画整理／都市公園建設維持補修／街路の計画・工事
農 林 水 産 環 境 部	農 林 水 産 課	物産振興班	地産地消／物産流通／特産品開発
		農業班	農業行政振興／農業振興計画／農作物生産振興／地域循環型農業／営農指導／土地改良事業営農対策／水稻の生産調整／中山間地域直接支払制度／農業用廃プラスチック処理／農業経営改善／農業関連施設の維持・管理
		畜産班	畜産振興／家畜伝染病関係／家畜糞尿関係／小浜資源リサイクルセンター
		林務水産班	林業・水産業振興／漁港使用許可／市有林管理／林業経営改善指導
	環 境 政 策 課	環境班	環境保全／公害防止／墓地／犬取締・狂犬病／廃棄物／国見食肉センター／共同温泉浴場／小浜クリーンセンター
建 設 整 備 部	監 理 課	基盤政策班	公共土木施設整備計画／土地改良事業／土地改良区
		管理班	道路河川水路等境界立会／道路占用許可／道路・橋りょう・河川・水路の管理／港湾関係／市道認定廃止／法定外公共物／市営住宅
	農 漁 村 整 備 課	整備維持班	農村整備／農林道新設・改良／圃場・灌漑排水施設／漁港整備／農漁業施設維持管理／農漁業施設災害復旧
	道 路 河 川 課	道路班	道路、橋りょう新設・改良／災害復旧工事／道路・橋りょう維持補修
		河川砂防班	河川、水路維持管理／災害復旧工事／砂防関係／急傾斜地崩壊対策／一般公共海岸／水路等公共物使用許可
	建 築 課	建築指導班	市有建築物の設計・工事等／建築基準法に基づく事務／建築物の違反防止・是正
	用 地 課	用地班	事業用地の取得・登記
上 下 水 道 局 (愛野庁舎)	水 道 課	管理班	水道業務総合企画調整／水道料金の徴収等／量水器の検針等／指定給水装置工事事業者の指定／地下水取水規制／専用水道及び貯水槽水道
		給水班	水道施設の設計施工及び監督／水道の水質／水道施設の給水装置／給水装置工事の申請・検査／水道施設の維持管理
	下 水 道 課	管理班	受益者負担金／下水道使用料／排水設備資金貸付／下水道台帳整備等
		工務班	下水道事業の計画・整備／排水設備業者の認定／排水設備工事の申請受付・指導・検査／合併浄化槽関係

部局名	課 名	班 名	主な業務
	会 計 課	収入班	指定金融機関／財産の記録管理／公金の収納／歳計外現金・有価証券の出納保管／歳入決算の調製・決算書の作成／歳入調定審査
		支出班	公金の支出／現金の記録・管理／資金の管理・運用／支払口座振替依頼書／小切手の振出し／歳出決算の調製・決算書の作成／物品の出納・保管
教 育 委 員 会 (千々石庁舎)	総 務 課	総務班	教育委員会等会議／規則の公布／学校の予算及び決算／教育財産の管理／学校施設の管理／市費負担職員の任免・服務・研修
		企画調整班	教育施策の企画・調整／教育に係る調査・統計／教育委員会の広報／奨学資金
	学 校 教 育 課	教育指導班	学校の経営管理・学級編制／学校の教育課程・学習指導・生徒指導及び進路指導／教科書・教材等の整備／千々石幼稚園
		学事班	児童生徒の就学／通学区域の設定・変更／就学援助／特殊教育就学援助／幼稚園児保育助成
	生 涯 学 習 課	生涯学習班	生涯学習の企画・推進／社会教育関係団体／青少年健全育成／家庭教育／視聴覚教育／人権・同和教育／芸術文化活動推進
		文化財班	文化財の保護及び保全／埋蔵文化財の調査・普及啓発／文化財保管施設の管理／重要伝統的建造物群保存地区の保存
	ス ポ ー ツ 振 興 課	スポーツ振興班	社会体育に関する企画・調整／社会体育・レクリエーションの普及奨励・振興／スポーツ教室の計画・実施／地区スポーツイベントの調整／遊学の里
		学校保健体育班	学校体育の指導／学校保健及び学校安全／食育／学校体育団体／給食センター（学校給食）
農 業 委 員 会 事 務 局		総務農政班	建議及び諮問・答申関係／農地基本台帳の整備・管理／農地情報収集・提供／委員選挙人名簿登載申請作成事務／諸証明／土地利用農業活性化対策／農業制度資金融通指導推進／農業者年金／国有農地事務／標準小作料／農業生産法人／農地流動化・合理化関係
		農地班	農地等の利用関係の調整・自作農創設維持／農地等の交換分合／農地等幹旋・争議防止／農地無断転用防止対策／農地利用調整
監 査 事 務 局 （ 兼 ）		監査指導班	監査の計画立案・調整／住民監査請求に基づく監査／事務事業監査／出納検査及び決算審査／財政援助団体等の出納その他事務執行の監査
選 挙 管 理 委 員 会 （ 兼 ）			明るい選挙推進・選挙啓発／公職選挙法による選挙／農業委員会委員等の選挙／直接請求・住民投票／檢察審査員候補者選定事務指導



雲仙市の誕生記念式典が、6月4日に南串山町のハマユリックスホールで開催され、県や近隣市の関係者など500人が出席。雲仙市の発展を誓いました。

雲仙市誕生記念式典

豊かな大地・輝く海と ふれあう人々で築く たくましい郷土

市

内7つの中学校の吹奏楽部による合同演奏で始まった式典では、市町村合併功労者に対し、総務大臣表彰や長崎県知事表彰、雲仙市長感謝状の贈呈が行われました。

市長は式辞で「今こそ市民の鋭気を結集し、合併市町のリーダー的存在となりうる雲仙市を目指して頑張りたい」と決意。祝辞で、金子県知事は「行政、議会、住民の皆さんが一体となり、新しいまちづくりを積極的に推進してほしい」と期待を込めました。また、本年3月に決まった「市の花」



↑ 社会福祉法人 南高愛隣会
一心太鼓による太鼓の披露



↑ 国見町神代楠高地区の郷土
芸能「鳥刺し」

緑の少年団の西本美咲さん（吾妻町）と、木本芽さん（吾妻町）に市の花・木の苗が手渡されました



● 広報うんぜん
平成18年7月



表彰

受賞者は次のとおりです。(敬称略)

市町村合併功労者総務大臣表彰

長崎県市町村合併功労者知事表彰 受賞者

●旧町長

渡邊 秀孝 (国見町) 中村 五良 (国見町)
 斉藤 正次 (瑞穂町) 岩下 勝 (瑞穂町)
 浦川 康二 (吾妻町) 東原 貢 (吾妻町)
 松浦 末利 (愛野町) 荒木 榮喜 (愛野町)
 町田 義博 (千々石町) 中山 寛二 (千々石町)
 松藤 壽和 (小浜町) 金澤 壯 (小浜町)
 松本 安男 (南串山町) 井上 武久 (南串山町)
 吉田 良茂 (瑞穂町) 酒井八洲仁 (国見町)
 床井 一郎 (千々石町) 片山 利幸 (瑞穂町)

●旧町議会議長

長崎県市町村合併功労者知事表彰 受賞者

●旧町議会副議長

岑 幸暁 (国見町) 植田 政信 (国見町)
 進藤 一廣 (瑞穂町) 宮崎清四郎 (瑞穂町)
 竹下 靖憲 (吾妻町) 伴 幸信 (吾妻町)
 前川 治 (愛野町) 中古賀繁之 (小浜町)
 町田 誠 (千々石町) 中村 工 (南串山町)
 関 助義 (小浜町) 加藤 孝明 (南串山町)
 松岡 征男 (南串山町)
 柏原 政弘 (瑞穂町)

●旧助役

●旧議会合併特別委員会委員長

吉田 智 (国見町) 村上 敬一 (千々石町)
 室田 和昭 (瑞穂町) 増山 良三 (小浜町)
 柴田 安宣 (愛野町) 緒方 康信 (南串山町)

市長感謝状 受賞者

●旧合併協議会委員

岡 泰正 (国見町) 田尻 虎夫 (愛野町)
 藤本平八郎 (国見町) 沖山恵美子 (愛野町)
 小嶺由利子 (国見町) 山中 一樹 (千々石町)
 力田 輝明 (瑞穂町) 木戸 昭 (千々石町)
 宮崎賢太郎 (瑞穂町) 林田タエ子 (千々石町)
 林田 慈江 (瑞穂町) 七條 健 (小浜町)
 高原 俊介 (吾妻町) 増田 弘司 (小浜町)
 岩永 薫 (吾妻町) 草野有美子 (小浜町)
 前田 節子 (吾妻町) 三木 直義 (南串山町)
 幸田 稲男 (吾妻町) 寺田 宗徒 (南串山町)
 菖蒲田久人 (愛野町) 和田 桂子 (南串山町)

●旧合併協議会監査委員

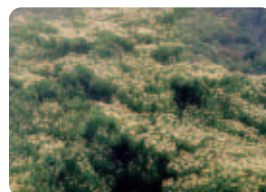
池田 正義 (吾妻町) 田中 正孝 (小浜町)

●旧合併協議会幹事

松永 篤 (時津町)



「市の木」の紹介を行い、市の豊かな自然環境の保護に努めてもらうことを願って、緑の少年団代表2人に、市の花・木の苗が手渡されました。
 このほか、市民による郷土芸能や太鼓の披露が行われ、会場から大きな拍手が送られました。



市の木
「ヤマボウシ」
(山法師)



市の花
「ミヤマキリシマ」
(雲仙つつじ)

移動市長室

小 浜

市長が動く、
まちが変わる、
みんなで変える。



現地視察

第4回目となる「移動市長室」を
5月29日に小浜町で開催しました。
今回は行政施設を訪問しました。



雲仙浄化センター

昭和51年から事業が始められ、昭和61
年度末から供用開始しています。稼動か
ら20年が経過しています。



管理棟の機械室で処理の流れについて説明を
受けました



雲仙市立木指小学校 小田山分校
明治36年 設立
昭和63年 現在の校舎が完成
平成15年 分校百周年
現在、児童2人、職員1人
(5・6年複式学級)
一人の先生が、一つの黒板を
使い、別々の授業を行っていま
した。
「地元から統合の話は出ない
のですか」との質問に、太田校
長は、「ありません。百年とい
う伝統。それに、遠足や修学旅
行、ALTの授業などは本校の
生徒と一緒に、普段から交流を
行っています。しかし、予想以
上に少子化が進んでいることを
実感します」と答えられました。



太田校長（写真中央）から学校の状況に
ついて説明を受けました



小田山分校授業風景



ドーム型の「資源リサイクルセンター」

小浜町資源
リサイクルセンター
平成13、14年度、小浜町
資源リサイクル畜産環境整
備事業で建設されました。
ドーム型のこの施設は、ホ
テル、旅館から出る生ごみ
と、クリンセンターから
搬入されるし尿汚泥を、牛
糞と一緒に処理し、堆肥と
して販売しています。



国の補助事業で建設された木津保育所について説明を受けました

木津保育所

昭和46年 へき地保育所として開園
昭和55年 園舎新築
昭和56年 町立保育所として運営
平成11年 大規模改修工事
平成13年 小浜町福祉協議会へ経営移譲
平成17年 廃園

現在、木津地区の緊急避難所として利用されています



リフレッシュセンターおばま

平成15年4月、温水プール、流水バス、トレーニングルームを完備した施設です。住民の健康管理を目的に建設されたもので、平成15年4月から小浜まちづくり株式会社に管理業務を委託しています。

施設利用は、会員制と一般利用で、利用者の比率は、会員が約8割です。

意見交換会／小浜町

自分たちの手でまちづくり

若葉会 “私たちの健康は私たちの手で”をスローガンに、地域の方々の健康づくりのお手伝いをしています。活動内容は、高齢者の食生活講座、ヘルスサポーター21事業、親子食育教室、市の健康づくり協力事業支援のほか、ボランティア協議会の一員としてボランティア活動を行っております。

あかね会 12団体からなる小浜町ボランティア連絡協議会は、お互いの会の活動内容を報告し、理解しあうて、協力してボランティア活動をしようにと発足しました。若葉会、湯遊会、フロンティアの会、生活改善グループ、湯の華会などがあり、県主催の研修に参加したり、各種イベントへの協力や清掃活動などに取り組んでいます。

婦人会 会員350人、高齢化が進んでいます。3年ほど前に飛子地区から40人ほどの加入があり平均年齢が下がりました。独居老人の給食サービスを始め、26年目を迎えます。各種イベントへの参加、環境美化のための空き缶回収、EM菌を混ぜた発酵液を河川に流したり、生ごみの減量化に努めています。

図書ボランティア 子どもたちが質の高い本に触れ、心豊かに育って欲しいとの思いで活動を始めて2年目になります。

小浜小学校を中心に読み聞かせ活動を行っています。子どもたちの授業への取り組み態度に落ち着きが出てきているとの評価を受けています。メンバーが減ってきているので、担い手育成のための講演会なども始めています。

小浜手話サークル 以前は数名で活動をしていましたが、平成10年4月、手話サ

ークルを設立しました。町内の各種式典のとき、手話での同時通訳や小中学校の総合学習・人権集会などで講演を行っています。小浜温泉に、視覚障害者の観光客が来訪されるとき、手話で日常的なあいさつができるような、温かいもてなしのまちづくりに貢献できればと思います。

小浜ば花いっぱいすうで この会は、自分たちの町で自分たちができることは何でもやってみようという思いで、何ができるのかと話し合い、花植えならできるとではないかということになりました。旅館のロビーをお借りして絵画展や写真展、子どもたちと韓国の大学生との交流イベントなど、質の高いものを無理にならない程度にやってみようという思いで思っています。

小浜青年部交友会 イベントや雲仙の観光協会の方と博多で宣伝活動などを行っています。今までは小浜町だけのイベント参加がほとんどでしたが、合併後は市内のイベントへも参加しています。

雲仙青年観光会 この会は昭和43年に発足しました。今年は、他地区の方々との交流観光PR、市内の再発見をテーマとしています。毎年、春まつりというイベントを運営し、雲仙市のいいところをPRするため、各地区の郷土芸能を披露しています。観光での地域活性化が大きな目標です。

雲仙湯のまち通りを考える会 雲仙の商店街の会で、商店街の活性化に取り組んでいます。雲仙が噴火したとき、会の解散の危機もありましたが、現在32軒で取り組んでいます。何とか自分たちの力で町づくりをできないものかと、生活基盤整備という観点から計画を進めており、今後いろいろな問題とか、観光につなが

るようなものを研修していきたいと思っています。

小浜温泉57 東京から一昨年帰ってきましたが、帰ってきて気になりましたのは、この観光地が汚いということでした。特にタバコの吸殻が目立ちます。そこで、第2土・日曜にごみ拾い活動をしています。道路は動脈であり、その血がどう流れるかは私たち次第だということで活動をしています。小浜・雲仙あるいは島原半島への集客と安全を目的に、基本的にはあるものを生かす、眠ったものがここには相当あるので、そういうものを生かすことを考えています。

小浜農村青年振興会 私たちの活動内容は、4Hクラブでの意見発表やプロジェクトです。小浜町の保育園でのサツマイモ掘りや、産業祭での農産物の販売も行っています。

今、あるものを生かそう

市長 無いものをいろいろ言っても仕方



参加者の活発な意見に真剣に耳を傾ける奥村市長

がないというのは私も同意見です。まちを歩いてもらって少しでも楽しい場所、物を発見できるようにしたいという気持ちがありますので、いろいろな方々のご意見を聞いてまちづくりのお手伝いをさせていただきたいと思っています。

小浜ばいはい いっぱいすうで 今後、予算や補助金ももっと厳しくなると思いますので、もっと気軽に役所にあるものを使えるようにしていただけたらいいと思います。

あかね会 支所の空き部屋を会議などで快く利用させていただきました。庁舎が傷まない利用法はないのかと思います。また、音楽の発表をする会場がありません。文化館は300人以上は入りません。

ハマユリックスを使ってくさいという気持ちはよく分かりますが、小浜町にいたらもっと参加できる人も増えると思います。

市長 千々石支所3階の議場を低予算で音響設備やステージを整えてフィルムコンサートや音楽コンサートができるように改造できないかと考えています。できればボランティアグループに提供できるように整備するなど、余っている所は使えるようにしたいと思っています。

小浜温泉57 市長が言われていることは分かりますが、今後支所の庁舎をどうしていくのかというのが見えません。あるものをフルに活用することが我々の役目でないでしょうか。まず、1000人の会議をやってみて、それでも足りないから造ってくださいとなる。もう一つ、スピード。今の世の中のスピードに対して、役所のスピードは相変わらず遅いと思います。インターネットでどんどんやることは可能だと思います。いつまでにどうやるんだという市のスケジュールを、も

っと知らせて欲しいです。

小浜手話サークル すこやか長寿財団主催の三世交代将棋大会が、老人福祉センターで開催されました。財団の方が、何年後かに「ねりんピック」が長崎県で開催されたら、将棋はぜひ小浜町で開催したいと言われました。全国大会が開かれたら300人程度の集客が考えられ、宿泊施設は小浜町で足りるかと思いますが、会場確保について考えて欲しいと思います。

ボランティア活動に理解を 交通手段の確保を

若葉会 ここにいらっしゃる行政の方はボランティアについてすごく理解がおりだと思えますが、市の職員すべてがそうであるのかどうかと思えます。皆さんのご理解があればボランティアもやりがいがある、より活動に励むのではないかと思います。ボランティアは当たり前ではないかと思っている方が、少しはいらっしゃるのではないかと思います。「頑張つて」と声をかけてもらっただけでも、やる気を出しているんなことに頑張る會員もいると思います。

婦人会 各町で開催されるイベントに行くときの交通手段がありません。シャトルバスなど出していただけないかと思えます。講演会など、行きたくても行けないという方がいます。乗り合わせて行けばいいと思いますが、なかなかできないことがあります。乗り合いタクシーのようなものを考えていただきたいと思います。

若葉会 県営バスが廃止されるともっと厳しくなると思います。乗り合わせもいろいろ考えますが、手配も大変です。

金子助役 今、市で廃止バス対策委員会を設置し、県へ早急に廃止してもらうと困るという要望をしておりますが、その一方で廃止後の問題も考えて動いております。住民の皆様のお知恵を貸していただけたらと思います。

観光ニーズの変化に対応 イベントの活用

小浜温泉57 小浜の高校駅伝大会で沿道の応援が少ないため、防災行政無線で、応援の呼びかけをしてもらいました。この大会は、日本でも最高レベルの競技会です。他町で開催要望の声があがっているそうです。もっと危機感がないとダメだと思います。

雲仙湯のまち通りを考える会 生活基盤を整えることが第一で、その延長上に観光があると思います。今までの観光は大型観光で、団体旅行や企画旅行でしたが、今のニーズは個人の趣味・趣向にあった旅が変わっています。住民が生き生きと生活している様を見ることが観光につながっていく、それが今の観光のニーズなのです。市にお願いしたいことは、雲仙小浜が今までしてきた観光とは違う意見を聞けるような場、窓口をはっきりと打ち出して欲しいと思います。雲仙市の観光について、どのようなお考えをお聞きましたか。

市長 市内でもいろいろなイベントや大会がありますが、宿泊施設や商店の人との連動がなく、一過性のまま終わっています。これを面として広げるためにはどうしたらいいか。7町がそれぞれ主張しながら、1つの組織として体をなしていくような形に持っていきたいと思っています。意見交換の場を持ち、もっと団結し

ていただきたいと思っています。相互理解すればお互いに尊重しあえるようになることを期待しています。

小浜ば花いっぱいすうで イベントなどにきた大学生が、安く泊まれる施設が少ないため、田代原や諏訪の池でキャンプをしています。よそから来た大学生は小浜を宣伝してくれたりしていますので、最終的には観光のためになると思います。安く泊まれる望洋荘や公民館などがもっと使えるようになればと思っています。ぜひ開放して欲しいと思います。

小浜町農村青年振興会 観光農業は日帰りです。JA女性部で行ったジャガイモの体験も日帰りでした。

小浜温泉57 イベントは、観光客を宿泊させるということにつながるとしています。イベントに前夜祭などを組み入れたら泊まるのではないかと思います。

金子助役 イベントを行った結果泊まるという方が良いのではないかと思います。最終的には泊まらせるためにイベントをするというよりも、「雲仙市はいいところだった」「今度はじっくり来てみたい」というようなリピーターを作らせるイベントが、いいのではないかと思います。

市長 例えば観櫻火宴というのは、非常に宿泊を伴うイベントだと思います。企画次第で今まで単品でのイベントが変えられると思います。

市民のための雲仙づくり

雲仙湯のまち通りを考える会 雲仙・小浜にはこれだけ立派な宿泊施設があるわけですからこれを活かさない手はありません。市民のための雲仙であって欲しい。そして、島原半島全体の産物やイベント、



活発な意見が交わされました

伝統芸能を雲仙で発表していただくというのを希望しています。私は農業に詳しくはありませんので、ぜひその話を聞かせていただくネットワークを作って欲しいです。

青年観光会 ここ最近、ホテル・旅館組合では、夜市をしたり、雲仙周辺の見所やお土産屋さんの紹介などを書いて客室に入れたりして、できるだけ外に出ないで済ませようとしているつもりです。雲仙地区の活性化には短期的な集客も同時にやらないといけないと思います。

小浜温泉57 10月11日というのは、我々の感覚を変えるべき新しい日になりました。デジタル時代というのは点から線です。横に広がらないと。どんなものを言っ、ものを生かす、一人ひとりが動く、横に広がっていく。ここは非常に恵まれていてるまちだと思います。

子どもたちへ質の高い本を

図書ボランティア 図書館の充実をお願いしたいと思っています。大事なものは質の高い本です。本をたくさん入れていただくということをしていただきたいです。それと、小学校の校舎ですが、かなりいろいろな部分で老朽化しています。事故が起きてからでは遅いと思います。予算もあるかと思いますが、考えていただきたいです。また、中学校の統廃合問題は、市になったことで先延ばしになったと聞いていますが、すごく残念です。生徒が少なく一つのクラブさえ維持できない現状です。

市長 まず、図書館の問題は、必要な本はそろえなければいけないと思います。移動図書などを利用して質を高めていきたいと思っています。また、学校の統廃合については、旧町にとらわれず、小・中学校を含めて、どういう学校形態が一番いいのかをきちんと話し合っ、統廃合を考えていただきたいです。

金子助役 施設の改修については、市長の許可をいただいて6月議会にそれなりの金額を計上したいと思っています。

地域スポーツの振興と人材育成を

小浜温泉57 市になって、学校施設や体育施設などの料金がほとんど有料になって、地域スポーツが低下しているのではないかと思います。市として地域スポーツの振興に取り組んでいただければ良いなと思います。

市長 小中学生が使用する施設に関しては、今後もう少し見直してほしいと教育委員会に申し入れております。
あかね会 不登校とかいじめで悩んでい

る親御さんたちで、どこに相談に行けばいいのかわからない方がいます。

金子助役 早急に検討させていただきます。ご連絡させていただきます。

小浜手話サークル ハード面は工夫すれば何とか対応できると思いますが、人材はなかなか育成ができません。今後、リーダー研修などがあった場合、市の助成はどうなるのですか。

市長 市では、雲仙塾を作っていくつもりです。そのときは、少なくとも自己負担でお願いしたいと思っています。短い時間ではございましたが、貴重な意見をいただきました。ありがとうございます。私も含めて意識改革が必要なのかなと思っています。今日のこの時間を貴重な財産としていきたいと思っていますので、今後ともいろいろご指導のほどお願いします。

意見交換会参加者（敬称略）

○食生活改善推進員協議会 小浜支部 若葉会 会長 宅島イツミ、副会長 穂束保子 ○ボランティア協議会 あかね会 会長 山下禎子 ○雲仙市婦人会連絡協議会 小浜婦人会 会長 本多静子 ○図書ボランティア プーさんの会 代表 渡辺いづみ ○小浜手話サークル 代表 伊藤一彦 ○小浜ば花いっぱいすうで 代表世話人 城谷雅司、林田哲幸 ○青年交友会 会長 中村和彦 ○青年観光会 七條彰宣 ○雲仙湯のまち通りを考える会 代表 加藤一隆 ○小浜町農村青年振興会 会長 馬場孝也、栄木大成 ○小浜温泉57 代表 宮田隆、事務局長 竹馬朋宏

雲仙市食生活改善推進員連絡協議会設立総会が、4月19日に南串山町のハマユリックスホールで行われ、今まで7つの町でそれぞれ活動していた協議会がひとつになりました。

この協議会は、「食」を通して、地域における食生活改善推進活動を組織的に推進し、住民の健康増進に寄与することを目的としたボランティア団体で、養成講座の修了生で組織されています。

304人の推進員で、各町での地区活動を大切にしていきながら、市民の健康づくりに貢献していきます。

役員は次のとおりです。(敬称略)

会 長：豊島美絵子（南串山支部長）
副会長：村木 孝子（国見支部長）
宅島イツミ（小浜支部長）
会 計：川谷サオノ（瑞穂支部長）
三浦サツキ（吾妻支部長）
書 記：山口 陽子（愛野支部長）
林田 浩美（千々石支部長）



食生活 改善推進員 連絡協議会

心をひとつに

設立



小学生 クラブ活動 振興会

雲仙市小学生クラブ活動振興会設立総会が、6月3日に吾妻町ふるさと会館で行われ、市内69の小学生スポーツクラブで設立されました。

市内の各小学校を中心に行われるスポーツクラブの円滑な運営支援を行い、体力づくりや技術の向上を通じて、スポーツ愛好の精神や健全な児童の育成を目指します。

今後は、各種研修会を企画して実施し、雲仙市の未来を担う子どもたちのスポーツ文化の発展に貢献していきます。

役員は次のとおりです。(敬称略)

会 長：中尾 英治（国見町）
副会長：藤瀬 健児（瑞穂町）
岩本 忠彦（吾妻町）
理 事：吉本 孝浩（瑞穂町）
藤田 裕紹（吾妻町）
町田 信保（愛野町）
木戸 庁一（千々石町）
山下 夏輝（小浜町）
関 雄介（小浜町）
増田 安洋（南串山町）
松山 幾雄（南串山町）
監 査：田中 公栄（愛野町）
岩永 博道（千々石町）
事務局：吉武 俊雄（国見町）



第1回 雲仙市民

スポーツ大会

市民の親睦・融和、連帯意識の高揚を図ることを目的に、全市民のスポーツの祭典として第1回雲仙市民スポーツ大会が次のとおり開催されます。

開始時間や雨天の場合など、詳しくは、お問い合わせください。

- 開催期間 7月29日（土）～9月10日（日）
- 総合開会式 7月29日（土） 吾妻町ふるさと会館 多目的ホール
- 主催／共催 雲仙市体育協会／雲仙市、雲仙市教育委員会
- 主管 雲仙市民スポーツ大会実行委員会

●各試合日程表

試合日	曜日	競技名	種目	会場
7月29日 ～30日	土～日	山岳	成年男子・成年女子・オープン	みずほの森
7月30日	日	バレーボール	一般男子・一般女子	吾妻体育館
			壮年男子	南串中学校体育館
			家庭婦人	鶴田小学校体育館（吾妻町）
		剣道	団体・オープン（小・中学生）	吾妻体育館剣道場
		弓道	個人・オープン（高校生以下）	小浜弓道場
8月6日	日	軟式野球	（予選）	愛野運動公園グラウンド
		バドミントン	団体	小浜体育館
		サッカー	一般（予選）	国見中学校グラウンド
			壮年（予選）	国見コミュニティグラウンド
		ソフトボール	一般男子・実年男子	千々石中学校グラウンド
		バスケットボール	一般男子・一般女子（予選）	愛野運動公園グラウンド
8月13日	日	テニス	団体	吾妻体育館
				遊学の里くにみテニスコート
8月19日	土	ゲートボール	一般（決勝）	遊学の里くにみ芝グラウンド
			壮年（決勝）	
8月20日	日	柔道	団体・オープン（中学生）	青雲荘専用ゲートボール場（小浜町雲仙）
		ソフトテニス	団体	吾妻武道場（吾妻中学校内）
		空手道	団体・個人・オープン（小・中学生）	遊学の里くにみテニスコート
		ソフトボール	壮年・成年女子	小浜公民館
		バスケットボール	一般男子・一般女子（決勝）	愛野運動公園グラウンド
		水泳	男子・女子・オープン（小・中学生）	吾妻体育館
8月27日	日	陸上競技	男子・女子・オープン（小・中学生）	みずほすこやかランドふれあいプール
		卓球	男子・女子・オープン（小・中学生）	島原市営陸上競技場
		軟式野球	団体・個人・オープン（中学生）	小浜体育館
		銃剣道	（決勝）	愛野運動公園グラウンド
9月3日	日	相撲	団体・個人・オープン（小・中学生）	小浜公民館
		ラグビーフットボール	団体	土黒八幡神社（国見町）
		レクリエーション	オープン（歩こう会・ウォーキング）	みずほすこやかランド多目的グラウンド
9月6日	水	レクリエーション	オープン（グランドゴルフ・団体）	小浜マリナーパーク

●問い合わせ 教育委員会スポーツ振興課 ☎0957（37）3113または、各分室まで

7月の健診（検診）予定カレンダー

健診名	対象者	実施日	受付時間	会 場
基本健康診査 大腸がん検診 前立腺がん検診 胸部レントゲン	40歳以上の市民	7月4日（火）	午後1時～3時	南串山保健福祉センター
		7月5日（水）		南串山保健福祉センター
		7月11日（火）		南串山保健福祉センター
		7月12日（水）		千々石保健センター
		7月19日（水）		千々石保健センター
		7月25日（火）		千々石保健センター
		7月26日（水）		千々石保健センター
胃がん検診	40歳以上の市民	7月21日（金）	午前9時～11時	千々石保健センター
		7月27日（木）		南串山保健福祉センター
		7月28日（金）		南串山保健福祉センター
子宮がん検診 乳がん検診 骨粗鬆症検診	〈子宮がん検診〉 20歳以上の女性市民	7月3日（月）	午前8時～8時40分	雲仙やまびこ会館
			午後1時～1時40分	小浜町南本町公民館
	〈乳がん検診〉 40歳以上の女性市民	7月10日（月）	午前8時～8時40分	小浜町南本町公民館
			午後1時～1時40分	小浜町南本町公民館
	〈骨粗鬆症検診〉 こつしょうしょう 40・45・50・55・60・ 65・70歳の女性市民	7月18日（火）	午前8時～8時40分	千々石保健センター
			午後1時～1時40分	千々石保健センター
		7月21日（金）	午前8時～8時40分	南串山保健福祉センター
			午後1時～1時40分	南串山保健福祉センター

ご注意ください

7月の組織再編により、健康づくり課は福祉事務所（愛野庁舎）から市役所本庁（吾妻町）へ移動しました。

来庁・問い合わせの際には、市役所本庁までお願いします。詳しくは、本紙2ページから5ページをご覧ください。

●問い合わせは、市役所 健康づくり課 または各総合支所 市民生活課へ

献血

ご協力をお願いします

〈愛野町〉

日時 7月13日（木）午前9時～11時、
正午～午後4時

場所 愛野保健福祉センター

〈南串山町〉

日時 7月21日（金）午前9時30分～正午、
午後1時～3時30分

場所 南串山総合支所

〈千々石町〉

・千々石保健センター

日時 7月28日（金）午前9時30分～正午

・JA島原雲仙千々石支店

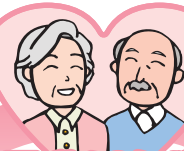
日時 7月28日（金）午後1時30分～4時

●問い合わせ●

・長崎県赤十字血液センター

☎095（843）3331

・市役所 健康づくり課



平成18年度

長崎新聞金婚夫婦表彰

長崎新聞社では、結婚50年目を迎えられる金婚夫婦を祝福し、さらに仲むつまじく、お健やかにという願いを込めて、金婚夫婦表彰を行います。

表彰は、**自主申し込み**となっていますので、対象のご夫婦は、次によりお申し込みください。

なお、お申し込みのご夫婦には、9月内に表彰状と記念品を贈呈し、敬老の日（9月18日）の長崎新聞紙上でお名前を紹介、広く顕彰します。

対象夫婦 昭和31年1月1日～同年12月31日までに結婚されたご夫婦

申込方法 市役所および福祉事務所、各総合支所窓口にある所定のハガキでお申し込みください

申込期限 7月31日（月）

申し込み・問い合わせ 福祉事務所 福祉課高齢者福祉班

実在しない行政機関名を騙った架空請求

に気をつけて！

全国各地において、「国民健康保険庁」と騙る、実在しない行政機関名から督促状が郵送されています。

市内でも多数発生しており、今後皆さまの家庭にも届くかもしれません。十分ご注意ください。

督促状
国民健康保険負担割合変更のお知らせ

発行年月日	管理番号
平成18年5月1日	02 300850 71

この度、平成18年度から国民健康保険の負担割合変更に伴い調査した結果、あなたは下記のいずれかに該当されます。

- ①年金未納期間が過去・現在を問わずある方
- ②保険証切り替え時、期間の開いた方
- ③住民税等、未納税のある方
- ④親族の方で、確定申告をされていない方
- ⑤自動車税及び、重量税違反金の支払いが未納の方
※）駐車違反等も含まれます
- ⑥自己破産の免責が下りて9年未満の方

平成18年4月1日より、国民健康保険の負担割合が変更されました。平成18年6月16日までにご連絡頂けない場合は、現在お持ちの保険証が使用停止となりますので、至急ご連絡下さいます様、通知致します。

◎尚、ご連絡頂けない場合、国民健康保険の使用停止及び、下記の項目が執行されます。

- 国民健康保険証の無期限効力停止
- 預金口座の差し押さえ
- 育児手当の停止
- 給与、固定資産等の差し押さえ

◎本状が届いた方で心当たりがない場合でもご連絡頂けないと、上記項目が執行される場合がございますので、必ずお問い合わせ下さい。

お問い合わせは下記のダイヤルへご連絡下さい。お問い合わせの際に、左記記載の「管理番号」をお知らせ下さい。

国民健康保険庁 健康保険課／国民年金係
〒100-0013
東京都千代田区霞ヶ関3-2-48
☎03(3836)2608

- 「国民健康保険庁」は実在しません。行政機関名を騙った架空請求です。
- もしお宅に届いても、通知文書（督促状）に記載されている電話番号に絶対に電話をかけないでください。
- 今後も類似の架空請求の発生が予想されます。不審な郵便物が届いたら、下記までご連絡ください。

問い合わせ
市民課 市民生活班

こんなハガキ、お宅に届いていませんか？

地デジって何？

2011年、完全移行へ地上デジタルテレビ放送

地上デジタルテレビ放送「地デジ」は、2003年12月1日から関東や中京および近畿の一部において開始され、今年末までには、全ての都道府県庁所在地で開始されます。現行の地上アナログテレビ放送は、地上デジタル放送への移行に伴い、2011年7月24日までに終了します。

雲仙市でも、一部の放送局では今年12月から「地デジ」が開始されます。

「地デジ」の魅力

その①「きれい」
電波障害に強いので、これまで電波の届きにくかった地域でも鮮明な画像でテレビ放送を楽しめます。

その②「便利」
1チャンネルを分割して、2〜3番組を同時に見ることができ、また、1週間先までのテレビ番組表がテレビ画面で見ることができ、録画予約も簡単です。

その③「親切」
高齢者や障害のある方へのサービスとして、字幕放送を楽しむことができます。番組によっては、生放送も字幕付きで楽しめます。

「地デジ」を見る
地上デジタルテレビ放送を視聴するには、次のような方法があります。

デジタル放送切り替えと称する詐欺行為にご注意を

地上デジタル放送を受信するために必要な経費は受信者側の負担になりますが、アナログ周波数変更対策工事は国が経費を負担するため、無料で受けることができます。

工事について不明な点があるときは、お近くの信頼できる電気店などにご相談ください。

あります。

●今までのテレビを使う
地上デジタルチューナーを買い足す必要があります。

●「地デジ」対応テレビで見る
対応のアンテナが設置されている場合は、現在のテレビで視聴することができます。

●テレビを買い替える
地上デジタルテレビ放送対応のテレビに買い替えてください。

なお、詳しくは左記にお問い合わせください。

【受信相談】
総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
☎0570(07)0101
【視聴エリア】
(社)地上デジタル放送推進協会ホームページ
(<http://www.d-pa.org>)



保険年金課

運動指導士募集

市では、9月から「国保ヘルスアップ事業」を実施します。これは、生活習慣病を予防するため「ヘルスアップ教室」を開催し、教室参加者の日常の運動・食生活などあらゆる方向からアドバイスし、健康を維持させていく事業です。運動面では、家庭で手軽にできるものからトレーニングマシンを使う本格的なものまで、効果のある運動メニューを考えていく予定です。

これに伴い、この「ヘルスアップ教室」で、長崎大学の講師と一緒に運動プログラムの作成・実践を行う運動指導士を募集します。

年齢、性別の制限はありませんので、やる気のある方の応募をお待ちしています。

- 募集人員** 若干名
- 資格** 健康運動指導士もしくは、健康運動実践指導者などの資格を有する人で、次のすべてを満たす人
- 市内在住の人で、自動車の運転免許を持っている人
 - 平日の昼間に勤務できる人
 - 勤務時間 午前8時30分～午後5時
 - 教室の開催頻度
 - 小浜地区
 - ・ 9月、10月／毎週2回（水・金曜日予定）
 - ・ 11月／毎週1回（水曜日予定）
 - 吾妻地区
 - ・ 11月、12月／毎週2回（水・金曜日予定）
 - ・ 1月／毎週1回（水曜日予定）

謝礼 1日8千円

申込方法 市保険年金課で電話にて受け付けます。

申込締切 7月20日（木）

※応募された方には、簡単な面接を予定しています。面接の日程などについては、後日本人あてに連絡します。

問い合わせ

● 保険年金課 国保年金班



企画課

市民憲章起草委員会委員募集

市では、だれもが住みよく暮らしやすいまちにしていこうため、市民の身近なルールであり、市民参加のまちづくりを進めていく方針となる「市民憲章」を起草する委員会を設置します。

幅広い見地から起草を行ううえで、専門知識を有する学識経験者や市内の公共的団体からの選出委員などのほかに、市民の皆さんを対象にした委員を募集します。

- 募集人員** 2人
- 資格** 4月1日現在で、次のすべてを満たす人
- 市内に居住し、かつ住所を有している人
 - 本市の職員、市議会議員でない人
 - 平日の会議に出席できる人
 - 役割 年4回程度（主に平日昼間）開催予定の委員会において、市民憲章を起草する
 - 任期 平成18年8月～平成19年3月（予定）
 - 謝礼 1回の出席につき7千円（ただし、高校生以下については記念品を贈呈）
 - 応募方法 本庁企画課および各総合支所管理課に備え付けてある「市民憲章起草委員会

委員応募用紙」に必要事項を記入し、次のいずれかの方法で提出してください。なお、提出書類はお返しできません。

- 持参または郵送
- ファックス 0957（38）2755
- 電子メール (kikaku@city.unzen.nagasaki.jp)

※応募用紙は、市のホームページからもダウンロードできます。

提出先 本庁企画課または各

総合支所管理課

応募締切 7月21日（金）

※当日消印有効

提出いただいた書類により審査し、決定します。結果については応募者全員に連絡します。

問い合わせ

● 企画課 企画政策班

◎ 管 財 課

雲仙市入札制度検討委員会 委員募集

入札制度について審議し、市長に対して入札制度に関する提言書を提出する入札制度検討委員会の委員を募集します。

募集人員 2人

資格 7月1日現在で、次のすべてを満たす人

- 市内に居住し、住所を有している人
- 年齢が満20歳以上の人
- 本市の職員、市議会議員でない人
- 平日の会議に出席可能な人

役割 年6回程度開催予定

(主に平日昼間)の委員会において、雲仙市入札制度のあるべき姿について審議する

任期 市長に入札制度に関する提言書を提出するまで(年内を目途)

報酬 1回の出席につき7千円

応募方法 本庁管財課および各総合支所管理課に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、次のいずれかの方法で提出ください。なお、提出書類はお返しできません。

● 本庁管財課へ持参または郵送

● ファックス 0957(38)2755

● 電子メール (kanzai@city.unzen. nagasaki.jp)

※応募用紙は市のホームページからもダウンロードできます。

応募締切 7月14日(金)

※当日消印有効

提出いただいた書類により審査し、決定します。結果については応募者全員に連絡します。

◎ 企 画 課

雲仙市地域づくり 事業決定

平成18年度地域づくり事業第1次募集において申請があった次の事業に対し、補助を行うことを決定しました。

なお、2次募集は9月1日から29日の間に行う予定です。

※2次募集の詳細については、広報うんぜん9月号および市のホームページでお知らせします。

事業名(申請者)

● 観櫻火宴(観櫻火宴実行委員会)

● 商店街活性化イベント多良商店街「夜市」(多良良商店街)

● 商店街活性化イベント多良商店街「夜市」(多良良商店街)

● 商店街

● 嶋原街道ちぢわ路の整備事業とさるく旅(嶋原街道ちぢわ路の整備事業実行委員会)

● 第1回ブーパ杯U-14雲仙市国見サッカーフェスティバル(第1回ブーパ杯U-14雲仙市国見サッカーフェスティバル実行委員会)

● くにみの日(くにみの日実行委員会)

● みずほ夏まつり(夏まつり実行委員会)

● 戦国絵巻「釜蓋城物語」プロモーション事業(千々石史談の会)

● 吾妻町夏祭り(吾妻町夏祭り実行委員会)

● 第5回みずほ千年の湯ふれあいまつり(みずほ千年の湯ふれあいまつり実行委員会)

● 第25回愛の夏祭り(愛野町青年団)

● ちぢわ夏祭り2006(千々石町青年団)

● ちぢわサンドアートフェスティバル2006(ちぢわサンドアートフェスティバル2006実行委員会)

● 創志会杯TUGOFWAR in うんぜん(綱引大会実行委員会)

● 雲仙市誕生一周年記念 観光まち歩きマップ作成事業(マップ作成実行委員会)

● 愛のまち少年体験交流団in 愛別2006(愛のまち交流実行委員会)

● サローネ・デル・グスト【スローフード インターナショナル国際大会】(スローフード雲仙)

● 伝統的まちなみを活用した感幸のまちづくり推進事業(神代小路まちなみ保存会)

問い合わせ

企画課 地域振興班

問い合わせ

管財課 契約管財班

市からのお知らせ

問い合わせ

● 市役所 0957(38)3111

- 国見総合支所 78-2111
- 瑞穂総合支所 77-2111
- 愛野総合支所 36-2111
- 千々石総合支所 37-2001
- 小浜総合支所 74-2111
- 南串山総合支所 88-3111
- 雲仙出張所 73-3445



瑞穂浄化センター



下水道課

下水道一部供用開始

瑞穂地区の下水処理、来年3月から開始

平成13年度から整備を進めていた瑞穂処理区は、工事も順調に進み、平成19年3月に一部供用開始の見込みとなりました。

供用開始されると、下水道に直結する水洗トイレを使用することができるようになり、台所や風呂、洗濯の汚水も下水道に流せるようになります。

しかし、せっかく完成した施設も、皆さんに利用していただかなくては全く価値のないものになってしまう、いつまでもたってもその地域の生活環境は改善されません。

下水道法では、下水道が整備された区域の方は、速やかな排水設備の設置と、3年以内の水洗便所への改造が義務づけられています。瑞穂地区の下水道供用開始予定区域の方は速やかに下水道に接続できるとの準備をお願いします。

また、雲仙や千々石、愛野、吾妻で既に供用を開始している地区の未接続の方は速やかに接続を行いましょう。

下水道へ接続するには

受益者分担金制度

下水道の整備には多額の費用を要します。下水道の恩恵を受けることができるのは、下水道整備のできた地域に限られます。その整備費用をすべて公費で賄おうとすれば、下水道のない地域の人に不公平な負担をかけることになってしまいます。

そこで、下水道が使用できる地域の皆さんに整備費用の一部を負担していただき、快適な生活環境、利用価値の高い地域づくりを進めていくというのが「受益者分担金制度」です。

分担金の額は、特定環境保全公共下水道事業で1戸当たり20万円です。下水道の普及促進を図るため、早期に接続すると減免措置があり、有利となっています。

排水設備工事

排水設備の設置費用は個人負担です。その費用は、土地の状況や便器の種類、住宅の条件などによって各家庭で異なります。一般的には60万円から80万円程度が多いようです。自己資金のみでは、改造工事費用の負担が困難な人

どのために、融資あつせん制度もあります。

なお、排水設備工事は、市の「指定工事店」に直接申し込んでください。

※「指定工事店」一覧は、市のホームページでご覧になれます。

下水道使用料金

① 水道水のみを使用する場合

水道の使用量を汚水の排出量とみなします。

② 水道水以外の水を使用する

場合

使用水量を1人1月7m³とします。

③ 水道水と水道水以外の水を併用する場合

①と②を比較し、水量が多いものを使用水量とします。

※特定環境保全公共下水道事業の使用料金に限りません。

問い合わせ

● 上下水道局下水道課 管理班

○下水道料金

下表に定めるところにより算出した合計額に消費税額を加えた額となります。ただし、その額に10円未満の端数が生じたときは、その端数は切り捨てます。

区分	汚水量	金額
基本料金	5m ³ まで	1,000円
超過料金	1m ³ につき	120円

※上記は特定環境保全公共下水道事業の下水道料金

○料金早見表

汚水量	使用料 円	汚水量	使用料 円	汚水量	使用料 円	汚水量	使用料 円
5m ³ まで	1,050	22	3,190	35	4,830	48	6,460
10	1,680	23	3,310	36	4,950	49	6,590
11	1,800	24	3,440	37	5,080	50	6,720
12	1,930	25	3,570	38	5,200	51	6,840
13	2,050	26	3,690	39	5,330	52	6,970
14	2,180	27	3,820	40	5,460	53	7,090
15	2,310	28	3,940	41	5,580	54	7,220
16	2,430	29	4,070	42	5,710	55	7,350
17	2,560	30	4,200	43	5,830	56	7,470
18	2,680	31	4,320	44	5,960	57	7,600
19	2,810	32	4,450	45	6,090	58	7,720
20	2,940	33	4,570	46	6,210	59	7,850
21	3,060	34	4,700	47	6,340	60	7,980

※上記は特定環境保全公共下水道事業の料金早見表



福祉課

・食の自立支援事業 ・雲仙市戦没者追悼式

食の自立支援事業

現在、南串山町を除く6町で実施しているサービスが、南串山町でも利用できるようになりました。

内容 栄養バランスのとれた夕食（弁当）を提供し、併せて安否確認を行う

対象者 次のいずれかを満たす人

●65歳以上の単身世帯、高齢者夫婦のみの世帯で調理が困難な人

●介護認定者または特定高齢者の判定を受けている人で、判定会議により適切で

あると認められた人
回数 原則週に6日以内
利用料 1食350円

問い合わせ
福祉課 高齢者福祉班

雲仙市戦没者追悼式

祖国のため、尊い犠牲となられた本市出身の戦没者のご遺徳を偲び、感謝の誠を捧げるとともに、日本国の恒久平和を祈念するため、追悼式を行います。

日時 7月20日（木）
午前10時30分～

問い合わせ
福祉課 市民福祉班

※今回は雲仙市で初めての開催となります。遺族関係者の方は、ぜひご参加ください。移動については、バスを準備します。

場所 吾妻町ふるさと会館
主催 雲仙市戦没者慰霊奉賛会（雲仙市福祉事務所福祉課内）



環境政策課

・漂着信号弾に注意 ・野外でのごみ焼却禁止

漂着信号弾に注意

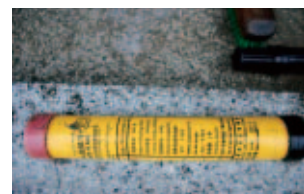
最近、海岸に漂着したとみられる落下傘付信号弾による事故が発生しました。この信号弾は、遭難した際に、付近を航行中の船舶や航空機に自分の位置を知らせるときに使用するもので、ロケット式に落下傘を打ち上げるものです。火薬により、打ち上げるものであるため、不用意に扱うと火薬が爆発し、ケガをする恐れがあります。

これらの信号弾を発見した場合は、不用意に触らず、下記にご連絡ください。

漂着した落下傘付信号弾



落下傘付信号紅炎



落下傘付信号弾

野外でのごみ焼却禁止

家の近くでごみを燃やして匂いがするとの苦情が寄せられています。野焼きをすることは、「廃棄物の処理および清掃に関する法律」で禁止されています。十分な設備を持たない簡易焼却炉やドラム缶、ブロック積みなどのごみを焼却することも「野焼き」とみなされます。

周辺の方々に、悪臭やのど

問い合わせ
●長崎海上保安部
095（827）5133
●環境政策課 環境班

の痛み、洗濯物が汚れるなど、被害を及ぼすことがありますので、野焼きはやめましょう。



また、野焼きは、ダイオキシンの発生源となり、環境汚染の原因にもなります。環境にやさしい住みよいまちづくりにご協力をお願いします。

市からのお知らせ

問い合わせ

●市役所 0957(38)3111

●福祉事務所 0957(36)2500

●国見総合支所 78-2111 ●小浜総合支所 74-2111
●瑞穂総合支所 77-2111 ●南串山総合支所 88-3111
●愛野総合支所 36-2111 ●雲仙出張所 73-3445
●千々石総合支所 37-2001



福祉課

障害者相談員紹介

● 問い合わせ
福祉課 障害福祉班

障害者相談員は、障害者の皆さんの福祉増進を図るため、市長から委託を受けています。相談員は、身体障害者相談員10人と知的障害者相談員7人で、障害者個人の人格を尊重し、その身の上に関する秘密を守ることが義務づけられています。

障害者の皆さんが抱えている悩みや不安、心配ごとや要望などお気軽にご相談ください。

今年度の相談員は下表のとおりです。(敬称略)

● 身体障害者相談員

氏 名	電話番号	担当地区
吉田 秀明	0957 (78) 1095	国見町多比良地区
柴田 利三	0957 (78) 0356	国見町土黒地区
力田 秀光	0957 (78) 1870	国見町神代地区
馬場 良隆	0957 (77) 2618	瑞穂町全地区
松本 義雄	0957 (38) 3356	吾妻町全地区
芦塚 安久	0957 (36) 2177	愛野町全地区
山本 秀治	0957 (37) 3466	千々石町全地区
竹馬 徹	0957 (74) 2034	小浜町 (富津・北野・北本町・南本町)地区
奥村 時春	0957 (74) 9424	小浜町 (木指・雲仙・山畑・金浜・飛子)地区
井上 唯信	0957 (88) 2241	南串山町全地区

● 知的障害者相談員

氏 名	電話番号	担当地区
織田かおる	0957 (78) 1044	国見町全地区
草村 篤志	0957 (77) 3311	瑞穂町全地区
坂本 忠一	0957 (38) 6362	吾妻町全地区
初川 稔	0957 (36) 0721	愛野町全地区
長濱 政廣	0957 (37) 2450	千々石町全地区
本多 洋巳	0957 (74) 2181	小浜町全地区
福島沙夜美	0957 (88) 2306	南串山町全地区



教育委員会

雲仙市学校給食会事務職員 (委託契約) 募集

雲仙市学校給食会では、給食センター事務職員を次のとおり募集します。

職種 学校給食運営業務に係る事務

資格 次のすべてを満たす人

● 満18歳以上で市内に住所を有している人

● パソコン操作のできる人

勤務場所・募集人員

● 瑞穂学校給食センター
…1人

● 小浜総合支所内教育委員会

小浜分室…1人

契約期間 8月1日～平成19年3月31日

業務内容 一般事務および給食費徴収事務

勤務時間

● 瑞穂学校給食センター…午前8時～午後4時45分

● 小浜総合支所内教育委員会
小浜分室…午前8時30分～午後5時15分

休日 土日、祝祭日、年末年始など

保険関係 社会保険、雇用保険

除など

委託料 学校給食会規程による

申込方法 市販の履歴書に写真を貼り、必要事項を記入のうえ、吾妻愛野学校給食センター(吾妻町)まで提出してください。(郵送可能)

※郵送の場合
〒859-1116
雲仙市吾妻町阿母名1110番地

申込期間 7月3日～7月18日

選考方法 作文および面接試験

試験日時 7月23日(日)
午前9時～(受付/午前8時30分～午前9時)

試験場所 吾妻町ふるさと会館 研修室1

※試験には筆記用具を持参ください。

問い合わせ

● 吾妻愛野学校給食センター
☎ 0957 (38) 2073



保険年金課

・年金だより ・老人医療受給者の皆さまへ

◎年金だより

「こんな時には、 こんな手続きを」

◆誕生月がきたとき

年金を引き続き受け取るためには、毎年誕生月に次の手続きが必要です。手続きがないと、手続きをするまでの間、年金の支払いが一時止まってしまいますので、ご注意ください。

必要書類 年金受給権者現況届（現況届）

●現況届は、年金を引き続き受けるための権利があるかどうかを毎年確認するためのものです。

●誕生月の初めごろに自宅に送付される現況届に、氏名・住所など必要事項を記入し、期限までに社会保険業務センターへ返送してください。

提出期限 誕生月の末日

◆住所や年金の受取場所を変えるとき

年金は、希望した金融機関や郵便局で支払われます。住所や年金の受取場所を変更するときは、すみやかに次の手続きを行ってください。

必要書類 年金受給権者住所・支払機関変更届

提出先 最寄りの社会保険事務所

※住所が変わるときは、旧住所の郵便局にも届け出てください。

注意事項 支払機関を銀行などの金融機関などに変更するときは、その金融機関で預金通帳の記号番号について証明を受けてください。また、郵便局の「郵便振替」に変更するときは、郵便局で郵便振替口座の口座番号についての証明を受けてください。

◆年金証書をなくしたときなど

「年金証書」は、年金を受ける権利のあることを証明するものです。各種の届出や年金相談のときに必要です。で、大切に保管しておきましょう。万が一、「年金証書」を汚したり、なくしたりした場合には、次の手続きを行い、再交付を受けてください。

必要書類 年金証書再交付申請書

提出先 最寄りの社会保険事務所

◆氏名が変わったとき

結婚や養子縁組などにより氏名が変わったときは、次の手続きが必要です。

必要書類 年金受給権者氏名変更届（氏名変更届）

提出先 最寄りの社会保険事務所

注意事項 「氏名変更届」の証明欄に市区町村長の証明を受けるか、または「氏名変更届」に戸籍の抄本か住民票を添付し、必ず「年金証書」を添えて提出してください。

※「氏名変更届」に住民票コードを記入したときには、市区町村長の証明は必要ありません。

◎老人医療受給者の皆さまへ 保険証が変わったときは 届け出を

市の老人医療受給者証をお持ちの人は、保険の種類に関係なく、保険証の内容に変更があったときは市役所（各総合支所）に届け出をお願いします。

届け出に必要なもの 保険証、老人医療受給者証、印鑑

提出先 市役所保険年金課または各総合支所市民生活課

保険証の内容が変わる例

●職場の健康保険に加入したとき、または扶養家族になったとき

●職場の健康保険の加入者本人が転職したとき、または退職したとき

●会社が合併したとき

●会社のある市町村が合併したとき（『南高』→『雲仙』のように、保険証の記号が変わる場合があります）

問い合わせ

●諫早社会保険事務所

☎0957（25）1661

●保険年金課 老人医療班

市からのお知らせ

問い合わせ

●市役所 0957(38)3111

●教育委員会 0957(37)3113

●福祉事務所 0957(36)2500

●国見総合支所 78-2111 ●小浜総合支所 74-2111

●瑞穂総合支所 77-2111 ●南串山総合支所 88-3111

●愛野総合支所 36-2111 ●雲仙出張所 73-3445

●千々石総合支所 37-2001

↓ 講師の長田さんからクロールの手の動きを教わりました



水と親しみ、体力アップ

雲仙市水泳教室

子どもたちの体力向上を目的としたスポーツ選手ふれあい指導者事業「雲仙市水泳教室」が、6月11日にみずほすこやかランドふれあいプールで開講しました。開講初日のこの日は、文部科学省と日本体育協会の協力で、講師にアテネオリンピック出場の長田友喜子さんが登場。子どもたちに基本的な泳ぎ方などを熱心に指導していただきました。

この教室は、市内の小学3・4年生を対象に、雲仙市水泳連盟が主催。6月に全10回の教室を開催し、連盟の講師が実技指導などを行いました。



↑ 開講式では、長田さんがオリンピック秘話などを披露



↑ 申込参加者は51人。真剣に泳ぎを学びました

↓ 約2時間、TAOの魅力に酔いしれました



市 TAO太鼓公演 をドン♪ドン♪活性化

世界一の太鼓集団、TAO（タオ）の公演が6月2日に南串山町のハマユリックスホールで開催され、迫力ある演奏やパフォーマンスが繰り広げられました。約800席ある客席は満席。公演を心待ちにしていた観客で埋め尽くされました。雲仙市は、県内でも太鼓集団が盛んな地域の一つ。太鼓がより市民に愛され、市の活性化につながることを願われます。

↓ 栽培方法や病害虫対策など、活発な質問がありました



愛の町農友会、 JICA外国農業技術者研修 バレイショの生産技術、海外へ

JICA（国際協力機構）外国農業技術者9人へのバレイショ栽培技術についての研修が、4月14日に愛野町で行われました。研修を受け入れた愛の町農友会は、バレイショの生産安定技術についてのプロジェクト活動の成果を紹介。研修生は、「この研修で学んだことを自国民に伝えたい」と笑顔で話し、とても有意義な研修となりました。

↓ 島根県や京都府の旧瑞穂町にも訪問予定です



東京都瑞穂町元職員、 自転車で日本一周 夢をパワーに全国めぐり

旧瑞穂町の交流町だった東京都瑞穂町の元職員で、自転車で日本一周を目指す栗原孝二さんが、5月12日に瑞穂総合支所を訪れました。4月末に自転車で東京を出発後、わずか3週間で本市へ到着。「日本全国から絵はがきを届けます」と元気に話された栗原さんは、61歳。7月下旬の帰着を目指し、愛車（自転車）での長旅を楽しまれています。

↓真心こもった車いすが手渡されました（川床小学校）



真心こもった車いすに感謝

ボランティアグループ「あすなろ」車いす寄贈

吾妻町のボランティアグループ「あすなろ」が、5月10日に空アルミ缶回収代金で購入した車いすを町内の川床小学校と吾妻中学校に寄贈しました。「あすなろ」は、身体障害者への福祉活動や環境美化に取り組んでいるグループで、会員は30人。寄贈は、昨年10月に同町大塚小学校へも行われており、学校で緊急時や総合学習で活用されています。

↓あまりの大盛況に、売り手も買い手も大忙し♪



地元特産品を召し上げ

第21回瑞穂町特産品まつり

地元特産品の消費拡大を目的とした恒例の瑞穂町特産品まつりが、6月11日にみずほすこやかランドふれあい広場で行われました。会場には、メロンやスイートコーンなど、新鮮で安価な地元特産品が所狭しと並べられ、開場前から長蛇の列ができました。各ブースでの試食や試飲、瑞穂米の無料配布なども大好評で、大にぎわいの1日となりました。

↓愛野町の今木場川に元気いっぱい投げ込みました



さらめく心で川をきれいに

愛野町今木場川の浄化活動

EM泥団子の投入による川の浄化活動が、愛野町の商工会婦人部と婦人会、小学2年生によって5月25日に行われました。この泥団子は、有害物質を浄化し水質を向上させる効果があるEM菌で作ったもので、商工会婦人部と婦人会のお手製。参加した約80人は、「川がきれいになりますように」と願いを込め、EM泥団子を川に投げ込みました。

↓子どもたちの明るい笑い声に包まれました



子どもへの思いを劇に乗せて

長崎県青少年劇場

劇団風の子九州による児童劇「3ちゅうvery much!？」（長崎県青少年劇場）が、5月30日に千々石第一小学校で、6月2日に西郷小学校で、市内の小学生を対象に開催されました。楽しいリズムカルな舞台展開に、子どもたちはくぎ付け。この劇には、楽しい内容の中にも「生き物の命を大切にすること」などの深いメッセージが込められています。

↓互いの国を紹介後、みんなで記念撮影しました

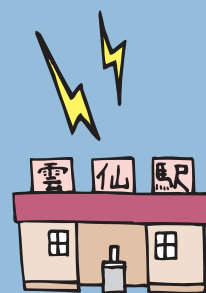


歌って、踊って、笑顔で交流

小浜高校・インドネシア漁業
研修生交流会

南串山町で漁業を学んでいるインドネシア人研修生と小浜高校の生徒が5月11日に交流会を開催しました。交流会では、研修生が勉強している日本語での自己紹介から始まり、お互いの国のことについて質問したり、歌に合わせて踊ったりしながら親睦を深めました。なお、研修生は今後、東シナ海などで漁業の船上研修を行います。

情報ステーション



お問い合わせはこちら

雲仙市役所 ☎0957(38)3111
 国見総合支所 ☎0957(78)2111
 瑞穂総合支所 ☎0957(77)2111
 愛野総合支所 ☎0957(36)2111
 千々石総合支所 ☎0957(37)2001
 小浜総合支所 ☎0957(74)2111
 南串山総合支所 ☎0957(88)3111
 雲仙出張所 ☎0957(73)3445

雲仙市教育委員会 ☎0957(37)3113
 国見分室 ☎0957(78)1100
 瑞穂分室 ☎0957(77)2125
 吾妻分室 ☎0957(38)3108
 愛野分室 ☎0957(36)0616
 小浜分室 ☎0957(74)2111
 南串山分室 ☎0957(88)3114

福祉事務所 ☎0957(36)2500

選挙管理委員会 ☎0957(38)3111

監査事務局 ☎0957(38)3111

農業委員会 ☎0957(38)3111



人のうごき

人口	51,246人
男	24,305人
女	26,941人
世帯数	16,404世帯

5月末現在（住民基本台帳）

お知らせ

INFORMATION

ルネッサンスUNZENへ 出かけませんか

おしゃれな避暑地としてに
ぎわい、「ハイカラさんの街」
と呼ばれていた70年から80年
前のレトロな情景がよみがえ
り、雲仙の街は懐かしい時代
へとタイムスリップします。
この夏、涼しい雲仙でルネ
ッサンスUNZENをお楽し
みください。

期間 7月26日～8月20日
場所 雲仙温泉街一帯

「オープニングイベント」

日時 7月26日（水）
場所 ハイカラレトロ館（雲
仙お山の情報館別館）

内容

- 雲仙レモネード試飲会
- ポルトガル人によるポルト
ガル友好コンサート

- おやつ物語（一部）試食会
- レトロ衣装やチアかごを使
ったパレード

「ハイカラレトロ館」

「ハイカラさんの街」と呼
ばれていた時代の写真や資料
の展示、DVDの上映が行わ
れ、懐かしい時代へとタイム
スリップします。

日時 期間中毎日 午前9時
30分～午後5時30分

「ハイカラ写真館」

3歳から大人まで、館内で
約40着の中から好きなドレス
を着て、写真撮影ができます。

（無料）

日時 期間中毎日 午前9時
30分～午後5時30分

「ルネッサンスライブ」

週末を中心に、温泉街で音
楽ライブ、郷土芸能などで盛
り上がります。

※雨天中止

医療に関する 苦情・相談を 受け付けます

県南地域医療安全相談センタ
ーでは、患者さんなどからの医
療に関する苦情や相談を受け、
助言や相談先の紹介を行って
います。秘密は厳守されますので、
安心してご相談ください。

相談受付時間 平日の午前9時
～午後5時30分（電話、来所ど
ちらでも受け付けます）

所在地 県南保健所総務企画課
内（島原市）

相談・問い合わせ
 県南地域医療安全相談センター
 ☎0957（62）3287

日程 7月29日（土）、8月
5日（土）、8月12日～14日、
8月19日（土）
時間 午後8時～9時30分

「夏休み体験講座」

ハイカラレトロ館内にて、
シーガラス（海岸に流れてい
たガラス）で、ランプやアク
セサリーなどを作ります。

（有料）

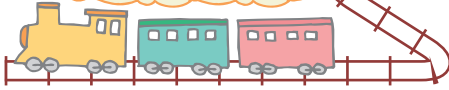
日時 期間中の金・土・日
午前9時30分～午後5時30分

問い合わせ

（社）雲仙観光協会
 ☎0957（73）3434

「ドレスフォトコンテスト」

ハイカラ写真館にて撮影さ
れた方を対象に、フォトコン
テストを行います。参加希望
者は、撮影の際に、写真を出
品してください。入賞された
方には、素敵な景品がありま
す。詳しくは、ハイカラレト
ロ館受付にて応募用紙を配布
しますので、ご覧ください。



7月は **固定資産税(2期)・国民健康保険税(1期)** の納入月です。

●納期限は、7月31日(月)です。

口座振替を利用される方は、口座の確認をお願いします。

あなたの納税で あかるい ゆたかな 街づくり

今月から市の組織が変わります

詳しくは本紙2ページから5ページをご覧ください

7月1日の組織再編で、部署の場所や問い合わせ先が、一部変更になっています。来庁やお電話の際には、ご注意ください。よろしくお願いします。

星空観察会

雲仙諏訪の池ビジターセンターでは、星空観察会が毎週開かれています。大型望遠鏡を使って、月・惑星・恒星・星雲・星団などを観察しませんか。ただし、雨天・曇天・雷時には中止します。

1 雲仙諏訪の池ビジターセンター
問い合わせ
 日時 毎週土曜日 午後7時30分～9時30分
 ※予約・料金は不要です。

雲仙市誕生一周年記念事業

頼近美津子・中川賢一の読み聞かせコンサート

元NHKキャスターの頼近美津子さんと、バラエティあふれる活動が全国的に注目されるピアニストの中川賢一さんによる読み聞かせコンサートが開催されます。

本格的なクラシックを親子で気軽に楽しめますので、ぜひお越しください。

日時 9月2日(土) 午後3時～

場所 国見町文化会館

チケット料金 1人500円(全席自由)

※市教育委員会、各分室で7月中旬から発売します。

問い合わせ

教育委員会 生涯学習課

☎0957 (37) 3113

認知症講演会

「認知症と明るく生きる」

認知症の方の体験に耳を傾け、認知症について正しい理解を深めるとともに、認知症ケアのあり方について考える講演会が開催されます。どなたでも無料で参加できますので、ぜひご参加ください。

日時 7月21日(金) 午後7時～9時(受付18時30分)

場所 島原市有明総合文化会館「グリーンウエーブ」

講演内容 「認知症と明るく生きる」…認知症の本人と医師、作業療法士によるトリオ講座

問い合わせ

県南保健所 地域保健課 保健福祉班
 ☎0957 (62) 3287

☎0957 (76) 5010

裁判員制度説明会

平成21年5月までに「裁判員制度」が始まります。参加は無料ですので、ぜひご参加ください。

日時 7月31日(月) 午後1時30分～3時40分

場所 島原裁判所

内容

・ビデオ「ある放火事件の審理」上映

・長崎地方裁判所裁判官による裁判員制度のポイント解説

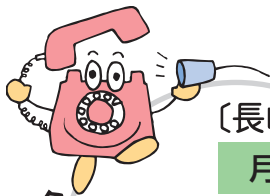
定員 33人(先着順)

申込方法 電話にて受け付け

申込期間 6月26日～7月24日

申し込み・問い合わせ

長崎地方裁判所島原支部 庶務係
 ☎0957 (62) 3151



今月の健康トピック

〔長崎〕095(826)5511 長崎県保険医協会

月	気をつけよう!脱水症
火	スポーツ時の突然死
水	子どもの夏かぜ
木	汗疹(アセモ)
金	口腔ケアと肺炎
土・日	長崎県の性病の実態(女性編)

☆午前9時～翌朝9時までの24時間、同じ内容のテープが流れます。

無料・匿名による HIV、クラミジア 抗体検査

保健所では、HIV抗体検査の充実・強化を図るため、利用者の利便性(時間帯)に配慮した新たな検査を実施しています。

検査はすべて完全予約制となっています。なお、夜間検査は、前日までに必ず予約してください。

【HIV抗体検査】

●即日検査

検査の結果が検査したその日に判明します

日時 毎月第2木曜日(毎月1回)
午後2時～7時

場所 県央保健所(諫早市)のみ

●夜間検査

日時 毎月第3木曜日(毎月1回)
※時間は保健所によって異なります

場所 県内の各保健所

【クラミジア抗体検査】

対象 無症状の人

日時 HIV抗体検査と同じ日時に実施

場所 県内の各保健所

申し込み・問い合わせ

県南保健所 地域保健課
健康対策班

☎0957(62)3287

雲仙岳災害記念館に行こう

記念館では、次のとおりさまざまなイベントを開催します。ぜひご来館ください。

＜オープン4周年キャンペーン＞

期間中、有料入場者にアンケートを実施し、抽選で素敵な景品をプレゼントします。

期間 7月15日～8月31日

＜小中学生夏休み学習がまだせプラン＞

県内の小中学生は入場料半額(同伴者は2割引)になり、有料ゾーン入場者には、学習用ワークシートを進呈。

期間 7月15日～8月31日

＜第2回平成新山絵画展＞

市民が描いた平成新山の絵画を展示します。

期間 7月10日～9月10日

＜平成新山がんばランド＞

九州大学地震火山観測研究センターの学生と一緒に学習

しませんか。どちらの教室も事前の申し込みが必要です。

●夏休み親子火山実験教室

火山現象や自然現象を楽しむ実験を通して分かりやすく学習します。

日程 7月22日(土)、23日

(日)

申込締切 7月15日(土)

●夏休み親子火山学習教室

普賢岳に登山し、火山や自然について現地で実物を見ながら学習します。

日程 7月30日(日)

申込締切 7月23日(日)

＜夏休みDVD上映会＞

大型プロジェクトで、火山や自然に関するドキュメンタリー番組を上映します。

日程 夏休み期間中の土・日

※中止の場合あり

＜平成新山がんばランド活用推進助成金制度＞

雲仙岳災害記念館に入場す

申し込み・問い合わせ

雲仙岳災害記念館

☎0957(65)5555

サマージャンボ宝くじの 購入は県内で!



サマージャンボ宝くじが7月13日から発売されます。県内で販売された宝くじの収益金は、道路や学校、公園の整備などの県内さまざまな事業に使われています。特に、今回のサマージャンボ宝くじは、市町村振興を目的に発売されるもので、その収益金は、市町村振興のための事業に直接役立てられます。ぜひ、県内で購入しましょう。

発売期間 7月13日～8月1日

価格 1枚300円

当選本数

- 1等(2億円).....42本
- 1等の前後賞(5千万円).....84本
- 2等(1億円).....126本
- 3等(1千万円).....420本
- ハッピーサマー賞(1万円)....42万本

抽選日 8月11日(金)

問い合わせ 長崎県財政課 ☎095(895)2171

島原市医師会看護学校 オープンキャンパス

看護学校に入学を希望している人、またはその家族など多数ご来校ください。

日時 8月10日(木)

・第1回:午前10時～

・第2回:午後1時～

場所 島原市医師会看護学校

(島原市)

内容 学校説明会、館内見学

申し込み・問い合わせ

島原市医師会看護学校

・看護課

☎0957

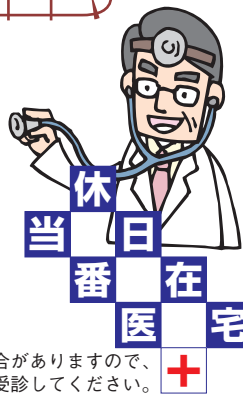
・看護課

☎0957

(65) 0730

(64) 1613

お知らせ



☆変更される場合がありますので、電話連絡後、受診してください。

日	医療機関	電話番号	町名
2日	松本医院	0957(36)0053	愛野町
	天野医院	0957(37)2015	千々石町
9日	中村眼科医院	0957(36)1060	愛野町
	松藤医院	0957(74)2006	小浜町
16日	愛野記念病院	0957(36)0015	愛野町
	京泊馬場医院	0957(88)2050	南串山町
17日	松尾胃腸科外科医院	0957(78)1000	国見町
	城代医院	0957(37)2032	千々石町
23日	梅津医院	0957(78)5156	国見町
	泌尿器科・皮膚科 菅医院	0957(88)3151	南串山町
30日	本田医院	0957(78)2768	国見町
	菅医院	0957(74)2457	小浜町

・長崎労働局
・労働基準部監督課
☎095(801)0030
・職業安定部職業対策課

問い合わせ

6月は「外国人労働者問題啓発月間」です。日本国内で就労するかぎり国籍を問わず、労働者（パート、アルバイト含む）は労働基準法などの労働関係法令の適用を受けます。外国人労働者などを雇用する事業主の方は、外国人労働者を含む全ての労働者の適正な労働条件の確保に努めてください。

なお、外国人の方を新たに雇い入れるときは、不法就労を防止するために在留資格などの確認を確実にしましょう。

外国人労働者の適正な雇用・労働条件の確保と不法就労の防止に理解と協力を

7月1日～7日 全国安全週間

日本の労働災害による被災者数は、長期的には減少しているものの、今年お年間54万人以上で、死亡者数は、1600人に及んでいます。全国安全週間は、産業界における自主的な労働災害防止を推進するとともに、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ることを目的に、昭和35年から実施されています。

今年度は、「全員参加でリスクの低減 確立しよう『安全文化』」をスローガンに、労働災害防止に向けた取り組みを積極的に展開します。

この週間を契機に、それぞれの職場において、労働災害防止の重要性についてさらに認識を深め、安全活動の着実な実行に努めましょう。

厚生労働省

福岡国税局 電話相談センター開設

福岡国税局電話相談センターが7月3日から開設されます。これに伴い、福岡国税局税務相談室・博多分室・福岡分室・筑紫分室を閉鎖します。「電話相談センター」においては、電話による相談のみを行い、面接相談は行いません。面接相談を希望する人は、最寄りの税務相談室または税務署をご利用ください。

なお、今回閉鎖される分室以外については、従来どおり業務を行っています。

●国税の一般的な相談は、電話相談センター、税務相談室（分室）へ

- ・電話相談センター ☎092(431)5100
- ・長崎分室 ☎095(826)8086

●タックスアンサー（税金相談）を活用ください

- ・税の質問にコンピュータが24時間お答えします。
- ・インターネットによる利用が便利です
(<http://www.taxanswer.nta.go.jp>)
- ・電話やファックスを利用する場合に必要な「タックスアンサーコード表」は税務署の窓口で配布しています

●国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp>）を活用ください

国税に関する法令、法令解釈通達、質疑応答事例など参考となる情報を公開しています。また、各種税務手続きに関する案内や届出書などの様式もプリントアウトできます。

問い合わせ

福岡国税局電話相談センター ☎092(431)5100

農業大学校説明会

農業する人・したい人、関連団体・企業へ就職したい人への農大教育内容や学費・入試などの説明会を開催します。

日時 8月7日（月） 午後

☎095(801)0042

県民参加の森林（もり）づくり地域説明会

県では、森林環境保全税（仮称）の創設を検討しており、新税に関する県の考えの説明会を行います。

日時・場所
●8月3日（木）
午後7時～8時30分
諫早文化会館（諫早市）

申し込み・問い合わせ

長崎県立農業大学校 教務課
☎0957(26)1016

1時～2時
場所 島原農業改良普及センター（島原市）
申込方法 電話にて受け付け
申込期間 7月10日～28日

お詫びと訂正

広報うんぜん6月号に誤りがありました。お詫びし、下記のとおり訂正します。申し訳ありませんでした。

●26ページ：吾妻はた揚げ大会（写真説明部分）

（誤）力作の剣舞箏も大空高く舞いました
（正）力作の剣舞双も大空高く舞いました

市役所 秘書広報課

問い合わせ

長崎県林務課
☎095(895)2983

●8月4日（金）
午後7時～8時30分
森岳公民館（島原市）

神代小路地区

都市景観大賞「美しいまちなみ大賞」受賞



江

戸時代の武家屋敷が今も残る国見町の神代小路地区が、平成18年度都市景観大賞の「美しいまちなみ大賞」（国土交通大臣賞）に選ばれました。

この賞は、平成13年度から開始された表彰制度で、地域住民が国県や市と一体となって、「まちなみ保存」と「まちづくり」を進め、その優れた地区に対して、国土交通省が表彰するものです。

神代小路地区は、神代鍋島藩の武家屋敷建築と明治期以降の近代和風建築の建造物が、石垣や生垣、樹木などとともに情緒豊かなまちなみ景観が形成され、平成17年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

また、長崎県美しいまちづくり推進条例の重点支援地区にも認定されています。

表彰式は6月1日、東京都で開催された『日本の景観を良くする国民運動推進会議』全国大会において行われ、「神代小路まちなみ保存会」「神代小路区」「雲仙市」「神代鍋島塾」が表彰を受けました。

虹のあとさき
編集後記

▼「初対面で言うのも何なんですが」。仕事帰りの横断歩道で、後ろから声をかけられました。振り返ると、そこには、40代前半くらいの男性が。「元気なお子さんを生んでくださいね」その方は、につこり微笑んでそう言うのと、「では」と隣を通り過ぎて行きませんでした。▼お腹とともに大きくなる喜び、希望。それと比例するかのようには高まる不安。長引く体調不良に、その日は何だか気が滅入ってしまった。しかしその方の言葉で、何だかスツと楽になり、とても晴れやかな気持ちになれたのです。▼ちよっとした、何気ない一言。昔から「口は災いの元」と言われますが、「一言」で大きく救われることもあります。何気ない言葉に、きつと、その人の人柄や温かさが表れるのだと思います。▼そんな思いやりの溢れた一言を何気なく言えるような人に。その男性の颯爽とした素敵な後ろ姿を見つめながら、お腹の中にいる小さな小さなまだ見ぬ我が子にそう願うとともに、まずは自分がそうありたいと思うのでした。



▼今回、7月号の編集を少しですが、担当しました。あまり自分が編集したという感覚はないのですが、(奈)さんから「編集後記、おねがいしますね」とさりとお願いされ、汗が。何を書こう...▼汗といえ、最近暑くなってきました。私は夏が長い沖縄に4年間住んでいたこともあって、帰郷後はこの季節の移ろいにより敏感になった気がします。今号の編集をしている間、私の家の隣の川では蜚が毎晩のように舞っていました。田植え、ツバメの子育ても季節を感じさせてくれる風景です。▼二十四の季節があるともいわれる日本。その移ろいを趣味でもあるカメラ(下手ですが)に収めたいと思っています。(城戸)